7月７日（火曜日）「夫婦生活の祝福」

【新改訳 2017】

箴言　5•1－23

「あなたの水ためから、水を飲め。‥‥‥あなたの泉を祝福されたものとし、あなたの若い時の妻と喜び楽しめ。‥‥‥どうして他国の女に夢中になり‥‥‥抱くのか。人の道は主の目の前にあり‥‥‥。」（15－21節）

　五章には、性的誘惑に関する忠告が繰り返され、きよい、幸いな結婚（夫婦）生活を神の御前で送るように勧められています。

　1－14 節では、遊女との接触を避けるように訓戒されています。道徳的問題では今日も大きな違いはありません。遊女に加えて、フリー•セックス、姦淫、不品行が横行しています。性と結婚は、神の創造と聖定（聖なる定めの意味）によるものですから、乱用は罪であり、災いを残すだけです。

　15－23 節は夫婦のきよい、幸いな生活を勧め

ています。水ためや井戸、泉は妻を表す比喩です。妻を大切にし、祝福して喜び合うように教えられているのです。幸いな結婚生活のために祈っているのでしょうか。また、準備のためにもよく祈らなければなりません。そうしてこそ、豊かな祝福が得られるのです。

～祈り～

主よ。あなたが与えてくださった生涯の伴侶を感謝します。どうか、互いに愛と尊敬をもって共に歩み、恵みを証しできるようにしてください。若い人たちに、よい伴侶を導いてあげてください。

【学びのために】

エペソ5•22－23、Ⅰコリント7•1－16参照。